

駅前広場における景観の多様性とその評価に関する研究
サブタイトル

正会員○構造一郎*¹ 同 環境二郎*² 同 計画三郎*³

2. 構造—2. 振動—c. 地盤震動

多様性, 好ましさ, 単一視点景観, 4 視点景観, 駅前広場, レポートリー

2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬ
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
20	20
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
30	30
1	1
2	2
33	33

DIVERSITY AND FAVORABILITY OF TOWNSCAPES IN STATION PLAZAS

Sub title

KOUZOU Ichirou, KANKYO Jirou, and KEIKAKU Saburo

1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
20	20
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
30	30
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
40	40
41	41

1. 原稿書式について

1.1 入手方法

ホームページに掲載されている「原稿書式テンプレート」を各自ダウンロードし、必ず用いてください。研究報告集はオフセット印刷のため所定の書式以外の原稿は受け付けません。(ご注意!) 必ず当該年度の原稿書式テンプレートを使用してください。

1.2 原稿頁数

1 題は必ず 4 頁としてください。

1.3 字数

下記の字数枠に従って本文、図表などを納めてください第 1 頁:1,518 字 (23 字×33 行×2 欄)

第 2 3 頁:1,886 字 (23 字×41 行×2 欄)

第 4 頁: 1,748 字 (23 字×38 行×2 欄)

原稿作成には、コンピュータの使用を原則とします。コンピュータによってテンプレートに若干の差が生じる場合は、書式を上マージン 30mm 程度、下マージン 20mm 程度、左右マージン 17mm 程度、本文は 2 段組とし 1 段を幅 84 mm 程度 (段の間隔 5mm 程度) に設定し、字数を守り作成してください。

2. 文字フォントについて

- (1) 本文の文字は黒色としますが、図・表・写真等については色の制限はありません。ただし、冊子版研究報告集へは提出された PDF ファイルをモノクロプリントしたものを版下にして印刷しますので、色によっては色調が鮮明にでない場合があります。
- (2) 提出された原稿 (PDF ファイル) は、そのままの形式で CD-ROM 版研究報告集へ収録しますので、以下のフォントを使用してください。
- (3) コンピュータの機種により文字化けが発生する可能性がありますので、漢字コードは第二水準

以内の文字をお使いください。特に Windows をお使いの場合で、人名辞典にある「高」や「崎」など、第二水準にはない文字がありますので注意してください。

3. 以下は黄表紙のもの

- ① 先のタイトル 14pt MS 明朝 英数は Century 英文の場合はすべて大文字/サブタイトル 10.5pt MS 明朝 英数は Century 中央揃え。英文の場合は最初の 1 語のみキャピタルラージとしています。
- ② 下行のタイトル 10.5pt MS 明朝 英数は Century 英文の場合はすべて大文字/サブタイトル 9pt MS 明朝 英数は Century 中央揃え。英文の場合は最初の 1 語のみキャピタルラージとしています。
- ③ 和文著者名 10.5pt MS 明朝 文字均等割付 5 字、氏名が 3 字以下は名字と名前の間に全角スペースを入れて均等割付 5 字、5 字以上は名字と名前の間に半角スペースを入れてください。中央揃え、* (合い印) は全角*を上付きにしてください。
- ④ 英文著者名 (Namae MYOUZI) 10.5pt Century Italic
- ⑤ 英文要旨 (Abstract) 8pt Century 行間 1 行 (14pt 相当) , 左右インデント 各 4 字。
- ⑥ **Keywords:** の見出しは 9pt Times New Roman Italic Bold としてください。
- ⑦ 英文キーワードは 8pt Times New Roman Italic 行間 1 行 (14pt 相当) 左右インデント 各 4 字 中央揃え。
- ⑧ 和文キーワードは 8pt MS 明朝 行間 1 行 (14pt 相当) 左右インデント 各 2 字 中央揃え。

OS	Windows	Macintosh(OS 10.2 以上)
日本語フォント	MS 明朝、MS ゴシック	MS 明朝、MS ゴシック、ヒラギノ
英字フォント	Arial, Century, Helvetica, Symbol, Times, Times New Roman	同左

Table 1 どうしても他のフォントを使用したい場合は、PDF 作成時にフォントの埋込みを行ってください。

4. 質疑討論 (回答) の書き方について

「版下原稿執筆の手引き」(組見本B)を参照してください。質疑討論では、対象とする論文の著者名・論文名・号数・掲載年月日を先のタイトル、下行のタイトルともにカッコ付きサブタイトルとして記載してください。回答では、英文サブタイトルのみに記載してください。

5. 見出し

(1) 見出しは 8pt MS ゴシック 英文は Arial

6. 第 1 頁の脚注について

脚注は組体裁の都合上 Word の「脚注」機能を使わずに表を使用して、罫なしで作成しています。(1) 和文文字の大きさは 7pt MS 明朝 行間 = 固定値 10pt (2) 英文文字の大きさは 7pt Century 行間 = 固定値 10pt (3) 表の「列」幅本文が和文の場合は、表の「列」幅は和文 (左側 70.5 mm), 英文 (右側 97.5 mm) としています。本文が英文の場合は、左右入れ替えます。英文 (左側 97.5 mm), 和文 (右側 70.5 mm) としています。

7. 表について

表と本文の間は 1 行空け中央揃えにしてください。表題は、表の上に罫なしのセルを作りその中に入れると、表と表題がバラバラになりません。表番および表題は MS ゴシック (英文は Arial) で英語表記を推奨する。

Table 2 The target station square

A name of the station and an exit name	The form of an open space
Chuo-rinkan	Rotary
Saginuma	Rotary
Tsukimino	Rotary
Miyazaki-dai	Pedestrian space
Minami-Machida	Pedestrian space
Futako-tamagawaen (west)	Pedestrian space
Suzukake-dai	Pedestrian space
Jiyugaoka	Rotary
Tsukushino	Pedestrian space
Yutenji	Rotary
Nagatsuta	Rotary
Den-enchofu	Rotary
Ichigao	Pedestrian space
JR Musashikosugi	Rotary
Eda	Rotary
Tokyu Musashikosugi	Pedestrian space
Azamino (east)	Pedestrian space
Hiyoshi (south)	Rotary
Azamino (west)	Rotary
Sakuragicho	Pedestrian space
Tama-plaza	Pedestrian space
Ikegami	Rotary

8. 図について

本文と図 (Fig.1) の間は 1 行空け中央揃えにしてください。図番および図題は MS ゴシック (英文は Arial) で英語表記を推奨する。

Fig. 1 Photography point

9. 写真について

写真 (Fig.2) と本文の間は 1 行空け中央揃えにしてください。写番および写題は MS ゴシック (英文は Arial) で英語表記を推奨する。

10. カッコ付き

簡条書き番号はカッコと数字を半角にして、カッコ・数字ともに書体を MS 明朝にするときれいに揃います。例: (1) 1) 1)(右側の片カッコの 1 は全角) 注 1) 注 2)

11. 英文要約または和文要約について

英文要約（600 語以内）は本文の書体で論文の末尾に改頁し付ける。和文要約（3,000 字以内）は本文の書体で論文の末尾に付ける。

参考文献

- 1) 参考文献表題は 7 pt MS ゴシック (英文は Arial) 上 1 行アキ
- 2) 参考文献の文字の大きさは 7 pt MS 明朝 (英文は Century) 行間 10.5pt 複数行は 1 字下げてください。番号は片カッコ付きで数字は半角にしてください。

注

- 注 1) 注表題は 7 pt MS ゴシック (英文は Arial) 上 1 行アキ
- 注 2) 注の文字の大きさは 7 pt MS 明朝 (英文は Century) 行間 10.5pt 複数行は 1 字下げてください。番号は片カッコ付きで数字は半角にしてください。

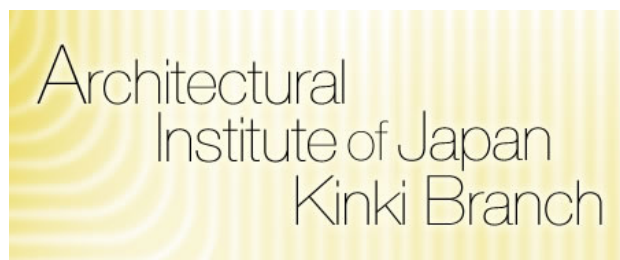


Fig. 2 An example of the photograph B

*1 建築工業大学工学部建築学科 教授・工博

Prof., Dept. of Architecture, Faculty of Engineering,
Kenchiku Institute of Technology, Dr. Eng.

*2 建築工業大学工学部建築学科 助手・工修

Research Assoc. Dept. of Architecture Faculty of Engineering
Kenchiku Institute of Technology M. Eng.

*3 建築工業大学工学部建築学科 大学院生・工修

Graduate Student Dept. of Architecture Faculty of Engineering